



# 定住外国人子ども奨学金 News Letter

※子ども奨学金ニュースレターWeb版は個人情報などの都合上、内容を一部変更しています。

11月22日(土)に開催した 飛び出す人文・社会科学—津々浦々学びの座  
「定住外国人の子どもたちの現状と将来——生活と教育を中心に」  
の内容について 実行委員の岩崎信彦さんより報告していただきます。

樋口副実行委員長の司会のもとに20名あまりの参加者が報告や討論を行いました。

まず、愛知県の小中学校で外国人生徒の教育について助言・サポートをしている右田マリアナ春美さんは、数人の生徒の事例を紹介し、たとえば「外国人には小学校での学習は権利かもしれないが義務ではないので、(義務教育の対象である)日本人に重点を置く」、「郷にいれば郷に従え」という観点から指導を行う」という学校側の態度のため、外国人生徒に大きな負荷がかかり、満足な学校生活を送れていない状況を生々しく報告しました。

次に、「兵庫県の学校教育における外国人児童生徒の現状と課題」について樋口正和さん(兵庫県教育委員会人権教育課)は、実情を紹介し兵庫県と各市が協力して「国際理解」「多文化共生」のプログラムを多様に進めていることを報告しました。志岐良子さん(神戸定住外国人支援センター)は、支援センターでベトナム人、中国人など30数人の子どもたちに日本語や教科の教室を開いていること、学校では先生方が「忙しくて・・・」となかなか外国人生徒の個別相談までは手がまわっていないこと、昨年から高校進学生への奨学金給付の取り組みをしていることなどを話しました。

エレラ・ルルデスさん(こうべ子どもにこにこ会)は、10人ほどのペルー、アルゼンチン、ブラジルの子どもたちに日本語や算数、国語のサポートをしているが、図書館にスペイン語やポルトガル語の資料が少ないこと、母語教育が遅れていることなどを話しました。榎井縁さん(とよなか国際交流協会)は、大阪府での外国人生徒の高校進学率は90%近くまでになり、特別枠の高校が5校あり、中国人の常勤講師(「民族教師」)や日本人教師の加配があるなど進んでいるが、現知事のもと予算の大幅削減でその継続が危ぶまれていることの説明をしました。藤原純子さん(トッカビ)は、ベトナム人の子どもたちを対象とする母語教室活動の展開していること、それを通じて子どもたちが誇りと居場所をもち、未来への可能性をふくらませてくれるように努力していることを語りました。

討論に入り、県、市や学校でどのような研修が行われているのか、愛知県のサポーターの数や権限は小さすぎるのではないかと、大阪府の「民族教師」の積極的な役割など学校現場の状況を中心に質疑が行われました。また、「多文化共生」の名の下に進められている活動は外国人の子どもたちを日本の生活に適応させるという方向性が強すぎるのではないかと

いう疑問や、大阪府の先進的な高校での外国人教育が予算削減で危機に瀕している現在、NPOとして「なんとか支えなくては」という思いと「タダでやらされるのは悔しい」という気持ちの葛藤があるというお話もありました。全体として、参加者のほぼ全員が発言しましたが、行政の関連部門、教育現場、NPO、外国人の子どもたちと保護者・地域の連携をどのように強めていくかが焦点となりました。

2 学 期 に あ っ た 体 育 大 会 や 文 化 祭 な どの 学 校 行 事 に 参 加 し た 感 想 に つ い て、  
奨 学 生 に 書 い て も ら い ま し た。

★ K さん

2 学 期 に な っ て、行 事 や い ろ ん な 出 来 事 が あ っ た。  
体 育 祭 で は 1、2 年 の 女 子 が チ ア ダ ン ス を や る こ と に な っ て、  
私 は ク ラ ス の リ ー ダ ー と な っ て、毎 日 頑 張 っ て た が、結 局、体  
育 祭 の 日 も そ の 予 備 日 も 雨 で 中 止 に な っ て し ま っ た。違 う 日  
に 発 表 だ け す る こ と が で き た か ら よ か っ た け ど、や っ ぱ り 体 育  
祭 が や り た か っ た。

そ の 次 は 音 楽 コ ン ク ー ル。入 賞 も で き な か っ た け ど、ク ラ ス  
一 丸 と な っ て、頑 張 る こ と が で き て 楽 し か っ た。

こ の 2 学 期 で 大 き か っ た 出 来 事 は 類 型 選 択 だ っ た。ど っ ち  
に し ょ う か す ご く 迷 っ て い る 中、大 阪 で ボ ラ ン テ ィ ア を 始 め て、  
大 学 で 何 を 学 び た い か を 決 め る こ と が で き て、文 系 に 決 め る  
こ と も で き た。

大 阪 で や っ て い る ボ ラ ン テ ィ ア は 主 に 外 国 に ル ー ツ を 持 っ  
た 子 ども 達 の 母 語 教 室。い ろ ん な あ っ て、初 授 業 が 来 年 に な っ て  
し ま っ た け ど、遠 足 と か い ろ ん な 行 事 が あ っ て、子 ども 達 と 接 し  
て い っ た ら、そ の 子 ども 達 が い じ め と か を 受 け て い た り、外 国 に  
ル ー ツ を 持 っ て 嫌 な 思 い を し て き た り、し て る こ と が わ か っ た。

そ こ で 私 は こ う い う 子 ども 達 が な ぜ こ う い う 思 い を す る の か、ど う い う 解 決 法 が あ る の か を 大 学 で 研 究 し  
た い な あ と 思 っ た。だ か ら 今 は 勉 強 す る 目 標 が 出 来 て 勉 強 は は か ど っ て い る。成 績 も 少 し ず つ だ け ど 上  
が っ て き て、や る 気 が 出 て く る。今 は 学 校 生 活 も 私 生 活 も 充 実 し て い て 楽 し い。

★ Y さん

11 月 上 旬 に あ っ た 文 化 祭 で は、ク ラ ス の 出 し 物 が 合 唱 と ダ  
ン ス で 部 活 で は 3 曲 合 唱 し ま っ た。ク ラ ス で の 合 唱 は 順 調 で し  
た が、ダ ン ス は な か な か は か ど ら ず、結 局、文 化 祭 の 2 日 前 に  
ダ ン ス の 振 り 付 け が 完 成 し、大 急 ぎ で み ん な 何 度 も 練 習 し ま  
し た。そ の 結 果、1 年 8 ク ラ ス 中、2 位 と い う 成 績 を 残 す こ と が  
で き ま し た。

コー ラ ス 部 で は、3 年 生 7 人 の 最 後 の 舞 台 と い う こ と で 毎 日  
夕 方 遅 く ま で 練 習 し ま し た。

本 番 は 少 し 緊 張 し ま し た が、練 習 ど お り に 歌 い 終 え る こ と が  
で き、他 の 先 生 方 か ら「今 年 は と て も よ か っ た」と い う 言 葉 を も  
ら う こ と が で き ま し た。

3 年 生 が 引 退 し、コー ラ ス 部 は 2 年 生 が い な い の で、私 に 部  
長 と い う 役 割 が ま わ っ て き て、大 変 で す が、1 年 8 人 で こ れ か  
ら も ま た 頑 張 り た い と 思 い ま す。も ち ろ ん 勉 強 の 方 も (笑)

<K さんのお気に入り>



お 気 に 入 り の も の は 中 学 生 の 時  
に バ ス ケ の 区 総 体 で 優 勝 し て と っ た  
メ ダ ル と 卒 部 式 の と き に も ら っ た サ イ  
ン ボ ー ル。サ イ ン ボ ー ル に は 後 輩  
達 の メ ッ セ ー ジ が 書 い て あ っ て、読  
ん で て 心 が あ た た ま る。

<Y さんのお気に入り>



中 学 3 年 間 は 色 々 な こ と が あ っ た け  
ど、最 後 の 中 3 の 1 年 間 は と て も 楽  
し か っ た の で、今、振 り 返 れ ば 中 学  
3 年 間 は と て も 思 い 出 深 い も の と な  
り ま し た。

こ の 卒 業 ア ル バ ム と DVD は 中 学  
3 年 間 の 思 い 出 が ぎ っ し り つ ま っ た  
大 切 な 物 で す。

## ★ Vさん

この一年間、一番楽しかったのは文化祭だと思います。

私のクラスはダーツを作りました。他のクラスは楽しいものをいっぱい作ったけど、私のクラスのダーツが一番おもしろかった！最初はやりたい人はあまりいなかったけど、後はだんだん混んできてよかったです。保護者の方も来てくれました。これは高校生になってからの初めての文化祭ですから、ちょっとなれなかったです。

中学校の文化発表会は各クラス2曲歌ったら終わりですけど。まだなれないけど来年からもっとがんばって、いい文化祭になるように、みんなと協力したいと思います。

### <Vさんのお気に入り>



このアルバムは小学校と中学校の記念アルバムです。  
アルバムの中には楽しい思い出がたくさん載ってるので、いつも気に入っています。

### 奨学生交流会を行いました！

昨年 12 月 25 日に奨学生 3 人に神戸定住外国人支援センター (KFC) にて、外国にルーツを持つ小中学生への学習支援活動に参加してもらいました。

今回は、次の 3 つの活動を行いました。

- 1)小学生への学習支援の手伝い
- 2)上記の子どもたちとのクリスマスパーティへの参加
- 3)中学生に自分の学習体験や高校受験について発表

小学生の学習支援では、Yさんは姉妹二人の面倒をみる奮闘。クリスマスパーティでは、Kさんがサンタクロースに扮してくれました。最後の中学生との交流では、参加した中学生から熱心な質問も飛び出して、双方にとって有意義な時間となったようでした。次回交流会は 4 月開催の予定です。

(事務局ボランティア 神先かつき)



### Tシャツができました！

昨年の 8 月に開催したアートワークショップで子どもたちが描いた絵のなかから、ベトナム人の小学5年生、T君の絵が T シャツになりました！

色は半袖4種類 (サファリ・オレンジ・青・白) 長袖2種類 (デニム・ナチュラル) で、サイズは、男女共用 4 サイズ、女性用 2 サイズです。価格は半袖 1800 円、長袖 2500 円です。

事務局で販売していますので、詳細は同封のチラシをご覧ください。

また、下記のお店で販売、広報して頂いています。

- ・フェアトレードショップ みみずく舎 (元町商店街)
- ・フェアトレードショップ リエゾン (阪急岡本駅前)
- ・笑花堂 (鍼灸マッサージ院) (元町商店街)
- ・ベトナム料理 メコン (北野町)
- ・インドダイニング・チャルテ・チャルテ (三宮)
- ・い草製麺所 (うどん店) (県庁前)

なお、この T シャツによる収益は、定住外国人子ども奨学金事業に寄付されます。

## 募金箱を置いていただきました！ (順不同、2008 年 8 月 13 日～2009 年 2 月 11 日現在)

福崎町役場、神河町役場、姫路市国際交流協会、新温泉町役場、丹波市国際交流協会、小野市役所、  
尼崎市国際交流協会、南淡路市国際交流協会、高砂市国際交流協会、上郡町役場、龍谷大学ボラン  
ティアセンター、ベトナム料理・タンカフェ、フェアトレードショップ・リエゾン、ひめじ発世界、YWCA、ベトナム  
料理・メコン、インドダイニング・チャルテ・チャルテ、インドネパール料理・チャルテ・チャルテ、インド料理・  
TIFFIN、肉のマルヨネ 4 番館、本格焼肉店・羅州はやしや、ベトナム雑貨店・SongSaigon、百済、すーぷ房  
くたら 花隈店・湊川店、在日本大韓国民団兵庫西宮支部、焼肉みなみ、ブラジリアーノ

## 今後も引き続き、募金箱設置をお願いいただける団体・店舗を募集しております！

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



T シャツを販売していただいている  
笑花堂(にっこりどう)さん



募金箱を設置していただ  
いた浜屋さん

## ご協力・ご寄付ありがとうございます！

(順不同、敬称略、2008 年 8 月 13 日～2009 年 2 月 11 日現在)

全国在日外国人教育研究協議会(全外教)研究集会、野津隆志、加藤真澄、甲南女子大学多文化共生  
学科、神戸映画資料館、姫路市国際交流協会、フェアトレードショップみみずく舎、丹波市国際交流協  
会、新温泉町町役場、兵庫県国際交流協会、柴野祥二、樋口正和、沢田厚子、楓花、石田昇、札幌聖心  
女子学院社会福祉委員会、神戸大学留学生センター、神戸大学人文学研究科研究プロジェクト推進室、  
上郡町役場、宇野雅美、明石和成、長沼幸正、金宣吉、志岐良子

## ～今後の予定～

3 月 1 日～25 日 2009 年度奨学生募集

4 月 8 日 奨学生選考結果の発表日

## 奨学資金の寄付を受付中です

金融危機の影響により、外国にルーツを持つ多くの家庭がますます大変厳しい経済状況に追い込まれて  
います。外国にルーツを持つ子どもの高校進学を支えるために寄せられた募金や寄付は、実行委員会を  
通じて役立てられます。皆様のご協力をお願いいたします。

通信欄に「定住外国人子ども奨学金」とご明記の上、

郵便振替口座 00990-4-18945 神戸定住外国人支援センターまでお願いいたします。

問い合わせ先 定住外国人子ども奨学金実行委員会

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-10 アスタクエスタ北棟 502

NPO 法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 気付

TEL078-612-2402 FAX078-612-3052

E-mail kfc@social-b.net

Web <http://www.social-b.net/kfc/index2.html>

